

## 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援センター、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点、課題や改善すべき点」等について記入してください。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			確保は出来ていると思うが、運動室がもう少し広く天井が高ければ良いと思う。
	2 職員の配置数は適切であるか	4	1		円滑な送迎等の事を考えると後1~2人必要だと思う。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切にされているか	3	2		完全なバリアフリー化ではない。視覚優位の児童が多い為、手帳書やスケジュール等を準備しているが、張替えを忘れてしまう事がある。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	5			定期的な換気や消毒清掃等を行っている。整理整頓を心がけている。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			毎日のミーティングで目標を立て翌日には振り返りを行い、支援について話し合っている。
	2 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			全職員で情報共有をし意向等を把握し業務改善に繋げている。
	3 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			毎年必ずホームページにて公開している。
	4 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3		今の所、第三者委員会による外部評価を行っていないが、事業改善の為に設置を検討、提案していく。
	5 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			事業所内、事業所外の研修に参加している。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			全職員が参加し、意見を聞き、保護者様のニーズを取り入れた支援計画を作成している。
	2 児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	5			ガイドラインに沿った適切な支援が出来るようまた、評価しやすいよう具体的な支援内容にしている。数値化出来る箇所は数値化している。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			児童の状況をみながらリアルタイムで個別活動を取り入れ、集団活動にも声掛けや内容を工夫し参加出来るように支援している。
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	5			計画内容に沿った支援を行い、必要に応じて見直しを行っている。
	5 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1		職員同士で話し合い、全職員が協力しながらプログラムの立案をしている。
	6 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1		今までの活動内容と被らないよう意識しながら工夫している。
	7 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			保護者の仕事等に配慮しきめ細やかな支援をしている。
	8 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1		朝会等で打ち合わせや分担等決めている。出来ない際には声掛けを行い修正している。
適切な支援の提供(続き)	9 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			支援の終了後に気付きや振り返りを行い職員間で共有している。
	10 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			客観的な記録を心がけ、専門用語を使い過ぎずわかりやすい記録を心がけている。
	11 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っている。
関係機関や保護者との連携	1 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			管理者、児童発達支援管理責任者が参加している。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか				現在は医療的ケアが必要な児童の受け入れはない。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				現在は医療的ケアが必要な児童の受け入れはない。
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	3	2		相談支援専門員を交え担当者会を開き情報共有を行っている。
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	5			相談支援専門員を交え担当者会を開き情報共有を行っている。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2		管理者、児童発達支援管理責任者を中心に受講している。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5			公園等に行った際には一緒に活動する場合もある。
	8 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2		獅子舞を行う際には近所に声掛けを行い招待している。
保護者への説明責任等	1 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約や支援計画の更新の際、保護者様に理解してもらえるよう説明している。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	5			保護者や児童にも説明している。児童にはわかりやすい言葉で伝えている。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	2	3		対象の保護者には行っている。
	4 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	5			日々の記録や送迎時には対面で状況を伝え、課題等も提案し共通理解が出来るよう勤めている。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			些細な事でも相談に乗り、自分だけでは判断できない時には上司の意見等も参考にしながら実施している。
保護者への説明責任等(続き)	6 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	4	父母会等が現在は存在していない。希望もあるので今後は検討していきたい。
	7 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情等があった場合には直ぐに上司に報告し対応している。また、紙面上にも会話や時間等も含め記録に残し再発防止に努めている。
	8 障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			特性に応じ個別に対応している。
	9 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			会報等の代わりにSNSを活用している。
	10 個人情報に十分注意しているか	5			契約時に書面で交わし、書面や個人情報に関する物は施錠の出来る戸棚で管理している。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			全てをマニュアル化し、職員も来所した保護者も直ぐに確認できる場所へ設置している。
	2 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			定期的に訓練の実施を行っている。
	3 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			委員会を設置し定期的に会議を開き適切な対応を行っている。
	4 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			身体拘束の事例はないが、やむを得ず行う際には保護者に同意書もらいガイドラインに沿って行う。また、記録には詳細を記入している。
	5 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			契約時、変更時にはアレルギーを確認し、職員全員が把握するようにし、指示書や保護者の意見に基づき適切な対応を行っている。
	6 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			一人が1日1枚のヒヤリハットを作成し朝会等で情報共有を徹底している。